

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2022 年 7 月 29 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 100-0005
	東京都千代田区丸の内2-1-1
	明治安田生命保険相互会社
	取締役 代表執行役社長 永島 英器

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を
自動車使用管理 策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		67 保険業												
事業の規模	従業員数	629		人	原油換算した		541.9		kl					
	使用床面積	17336.5		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	10	事業所	自動車使用台数		1		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O		HFC							
		非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆		NF ₃							
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項						
計画期間		2022	年	4	月	1	日	～	2025	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☒ 無												
	その他													

水色の枠内を記入(全3ページ)

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

環境問題、とくに地球温暖化対策への取組みは、企業の責任と捉え、経営方針の中に環境への取組みを掲げ、環境に与える負荷の低減に努めるとともに、社内の環境意識向上に向け取り組んでいる。

また当社が保有する建物のピーク電力削減や省CO2を実現するために、エネルギー消費量(総量・個別)の把握、ピーク電力(総量・個別)の把握、データ蓄積のための「見える化設備の導入」が完了、その運用を以下のとおり行う予定。

①各建物の電力量の計測の計測と実施と統合アグリゲータへのデータ伝送
②目標電力を超えないようにあらかじめ決めた空調機及び照明の強制停止(電力デマンド制御)
③電力需給逼迫時における対象エリアのビルに対する電力抑制(デマンドレスポンス)

また、社内では、空調運転(温度設定・運転時間)に関する目安をはじめ、エネルギー使用機器に関する基本推進事項(昼休み・不在時の消灯・減灯、近隣フロアへの階段移動等)を定め、徹底を図るとともに、その促進のための諸施策(社内報・イントラネットによる従業員に対する環境教育の実施、節電啓発ステッカー・ポスターの有効活用、「見える化設備」を使用した電力使用量の把握と制御、クールビズの実施等)を実施している。

なお、7月1日～9月30日、12月1日～翌年3月31日を全社統一の「節電強化月間」として上記諸対策の徹底を図っている。

2 行動目標

【計画期間】

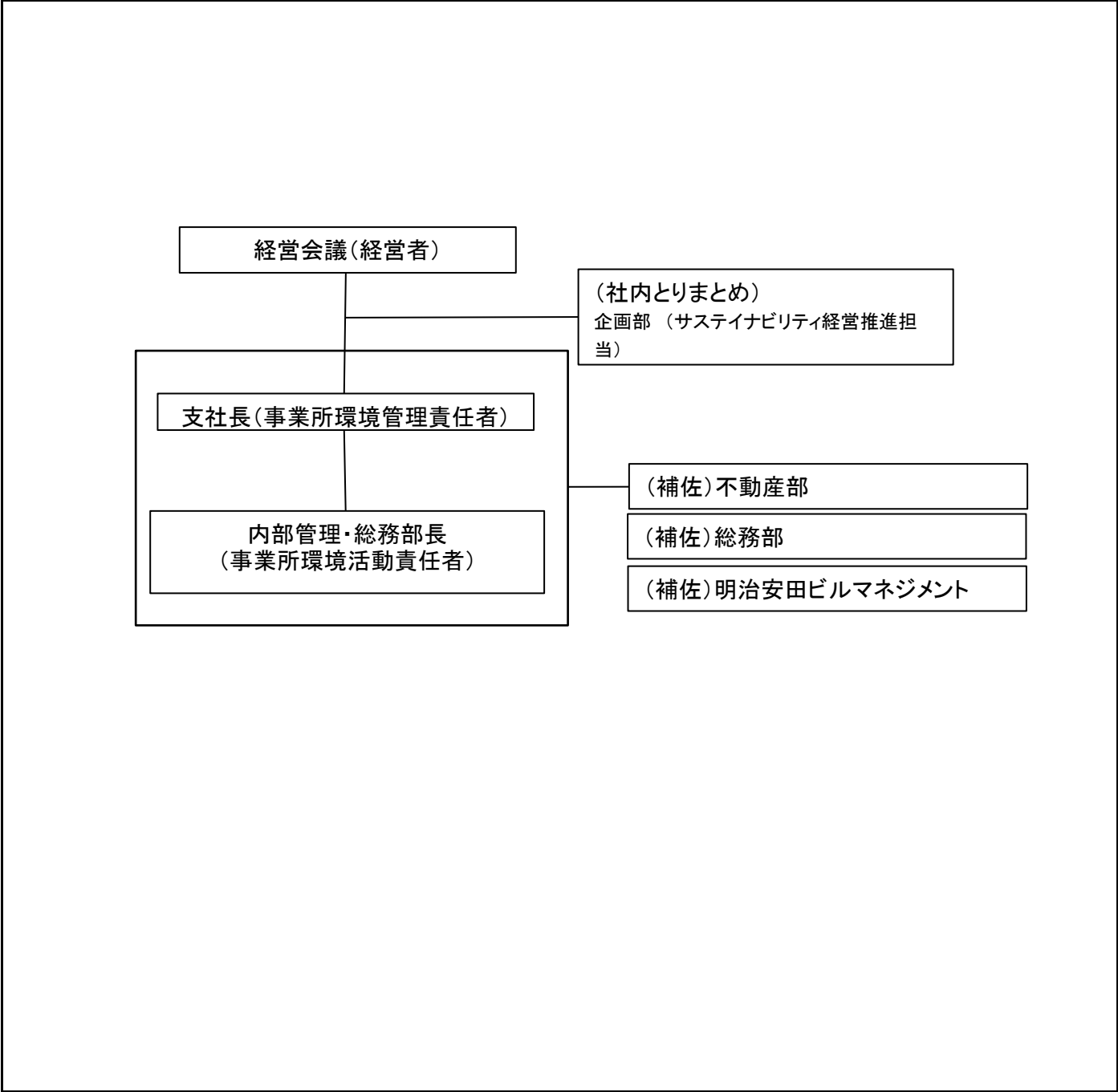
2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	1283	t	1 %	1270	t	2019年～2021年の実績平均にて算出(別添のとおり)	電力・都市ガス
法令の遵守	-	-	- %	-	-	-	省エネ法・温対法
			%				
			%				
			%				
			%				

3 行動計画

行動 目標	行動計画	責任部課	実行部課	2022 年度	2023 年度	2024 年度
化事業 炭素活 排出に 伴う二 酸化炭 素削減	空調温度設定の調整	各事業所	全員			
	空調使用時間の短縮	各事業所	全員			
	空調以外の節電(昼休みの消滅 灯、長時間離席時のPC電源OFF 等)	各事業所	全員			

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）